

2018年5月14日  
一般社団法人日本能率協会  
KAIKA 研究所

## 「KAIKA Awards 2018」への企業・組織エントリー、6月29日(金)中まで受付 受賞で「採用」「社員エンゲージメント」などのメリット 説明会も開催

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、社会価値を生み出す持続的な経営、組織・人づくりを行っている取り組みを称え、紹介するための表彰制度として「KAIKA Awards（カイカアワード）」を設けています。この表彰制度の2018年度エントリー募集締め切り日が、**2018年6月29日(金)**に迫っており、是非、貴媒体でのエントリー概要のご紹介をご検討頂けたら幸甚に存じます。

KAIKA Awardsを受賞することには、対外的なブランディング効果に加え、ステークホルダーのモチベーションや活動意義の再確認、採用時の組織イメージのマッチングなど様々なメリットがあると、過去受賞企業から好評をいただいております。小会による「2018年度新入社員意識調査<速報>」でも、働いている会社が社会の役に立っているかどうかについて「とても重要だと思う」と答えた新入社員が6割に達していることから、社会価値を生み出す取り組みに対する本賞の受賞は意味あるものと考えます。

### 【KAIKA Awardsとは】

日本能率協会（JMA）では、「個の成長、組織の活性化、組織の社会性（広がり）」を同時に実現していく運動を「KAIKA」と定義し、その取り組みを促進・支援する活動を行っています。「KAIKA」は開花・開化を語源とする造語です。社会課題の解決につながる、組織としての力強い取り組みや画期的な取り組みを、表彰を通じて紹介することにより、活力ある経営・組織が増えていくことを目指しています。

### 【応募要項】

#### 1. 応募対象

「KAIKA」に意義を認め実践している組織

(全社・全組織ならびに事業部、部門、プロジェクトなどの組織単位)

##### ■全社・全組織の取り組みとして

- ・経営理念を体現する風土が根付き、多様性を活かした組織運営がなされている
- ・社会課題を解決する取り組みや、3カ年計画で掲げたスローガンを実現した
- ・個々の社員が育つ特徴的なプログラムを実施している

##### ■プロジェクト・部門の取り組みとして

- ・部門の力を結集して世に必要とされる事業を進めた
- ・プロジェクトを通じてメンバーが大きく変化・成長した
- ・社会とつながる活動を行っている

など

#### 2. 賞の種類

- ・KAIKA大賞 (全社・全組織の部 プロジェクトの部)
- ・KAIKA賞 (全社・全組織の部 プロジェクトの部)
- ・他 (審査委員会の決定による)

### 3. 受賞要件

- KAIKAモデルの実践<個の成長、組織の活性化、組織の社会性（広がり）>がはかられつつあり、ねらった成果に近づくことが予見されること。
- 「継続・発展の可能性」「力強さ・新しさ・ユニーク性」「影響力と変化（社会的意義と価値、意識や関係性の変化、個人の成長と組織力の発揮）」が認められる活動であること。

### 4. 審査

審査委員会は実務家、学識経験者、専門家、コンサルタント等の第三者機関として構成され、審査プロセスの一部は、検討委員に委嘱して実行します。

#### ■スケジュールと審査プロセス

6月29日（金）	Webエントリー受付締切 応募フォーム ( <a href="http://kaika-management.com/awards/2018entry_form">http://kaika-management.com/awards/2018entry_form</a> ) ※審査対象資料のご提出は、エントリー締切より1か月後の7月31日（火）です。
7月31日（火）	説明資料ご提出締切
8月	一次審査（書類審査） 応募組織から提出された書類の審査
9～10月	二次審査（現地審査） 応募組織の関係者へのヒアリングによる審査
11月	最終審査（委員会） 審査委員会による審査
12月～翌2月	決定・プレスリリース フィードバック 広報活動・表彰式

### 5. 受賞件数

- 審査委員会の決定による

### 6. 応募費用

- 無料

#### 【説明会実施概要】

なお、本年度のご応募についての説明会を開催いたします。

- 日時：5月21日（月） 15：30～17：00  
6月 6日（水） 15：30～17：00  
6月18日（月） 15：30～17：00

- 会場：日本能率協会 研修室（〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22）

- 内容：（予定、各回同じ内容）

- ①表彰を活用した組織活性化を考える
- ②表彰の効用～内部表彰と外部表彰～
- ③KAIKA Awardsの事例紹介
- ④応募要項の説明
- ⑤質疑応答・個別相談

- お申込み：下記フォームからお申込み

<http://kaikaproject.net/awards2018setsumeikai/>

## 【ご参考：昨年度の受賞組織とテーマ一覧】

(組織名五十音順)

### K A I K A大賞

中日本高速道路株式会社	「コミュニティの創生を目指した新たな地域連携の仕組みと人財育成」
有限会社原田左官工業所	「次世代の左官職人育成プロジェクト」

### K A I K A賞

株式会社内野製作所	「人・組織から会社を変え常に成長する。」 (F1 マシン部品などの試作を可能にする世界レベル技術の伝承)
株式会社エーピーコミュニケーションズ	「常駐型 IT エンジニアの働き方&キャリア改革」
クオールアシスト株式会社	「『働けない』から『働ける』への転換 ～目の前に社員がいない組織の工夫と実践～」(物理的移動困難な重度障害者を全国で在宅雇用)
株式会社明電舎 認定特定非営利活動法人コアネット	「小学生向けものづくり教室」 (事業会社とNPO が組んで理科離れ・工作離れを防ぐものづくり教室を展開)

### 特別賞

一般社団法人 ISHINOMAKI 2.0 (宮城県)	(教育事業、コミュニティづくり、移住支援などを通じて継続的に街の文化的な発展に寄与)
いわてアートプロジェクト実行委員会 (NPO 法人岩手未来機構) (岩手県)	(アートを通じた震災復興への取り組み)
一般社団法人チーム熊本 (熊本県)	(東日本大震災への支援で発足、地元の熊本地震でもチーム再結成により活動を展開)

### グッドパートナー賞 (特別にJMAから贈賞)

株式会社竹中工務店
-----------

### 特選紹介事例 (テーマの重要性、取り組み方のユニークさ等において特筆すべき活動を贈賞とは別に選出)

<p><b>有限会社風曜日・てしかがえこまち推進協議会UD部会</b> 「ユニバーサルな観光地を目指して・・・!!!」</p> <p><b>株式会社セプテーニ・ホールディングス</b> 「一人ひとりが活躍できる社会の実現にむけたプロジェクト AI 型人事システムを活用した地方学生向け『オンライン・リクルーティング』～交通費・宿泊費を一切かけず、エントリーから内々定までウェブで完結～」</p> <p><b>全日本空輸株式会社</b> 「ANA BLUE WING プログラム」</p> <p><b>公益財団法人東京都環境公社</b> 「東京から水素社会の未来を発信！ —水素情報館『東京スイソミル』における環境学習事業—」</p> <p><b>東邦レオ株式会社</b> 「グリーンなライフスタイルを実現 内と外を繋げる『街の ENGAWA』づくり マンションを起点に暮らしが広がる緑を媒介にしたコミュニティビジネス」</p> <p><b>株式会社ナカダイ</b> 「多様な価値観と自由な発想で、廃棄物処分量からコペルニクス的に事業転換したナカダイ流マーケティングビジネスモデル」</p> <p><b>株式会社富士通アドバンストエンジニアリング</b> 「『コミュニケーション・ホスピタリティ』を活用し『人・企業・社会』を豊かに変えていく職場活性化の取組 ～これからの時代を生き抜く、新たなエンジニア人材創出に向けて～」</p>
--

### 【本件に関するお問い合わせ先】

<p>PR 事務局 共同ピーアール株式会社内 (担当：都築、阿蘇品) TEL：03-3571-5228 (部署直通) FAX：03-4540-8325 E-mail: <a href="mailto:jma-pr@kyodo-pr.co.jp">jma-pr@kyodo-pr.co.jp</a></p>
--